

事業承継期に経営改善・新分野進出を支援 OEMで培った技術力を生かし 「木育製品・県産材家具」分野へ事業拡大

課題

安定した売り上げと 新たな技術の活用

大手オフィス家具メーカーにオフィス用テーブル天板・家具をOEM供給することを主力事業としていた株式会社ホリグチは、平成23年から無垢木材を使用した家具の製造を開始。地元の老人福祉施設や保育園等に、岡山県産ヒノキやスギを使用した家具を納品し、天然の香りや触感のあたたかさが好評を得ている。岡山空港や岡山県立図書館などにも県産木材家具を納品しており、地元県産木材の利用促進PR活動の一助も担っている。

新規事業分野が1つの柱となるまでに成長したが、この間、さまざまな状況や課題に直面しながら改革を進めてきた。平成20年～23年はリーマンショックによる売上激減、現経営者への事業承継、計画経営の実行。平成23年～28年は社内体制の整備と代表者の意識改革による経営改革、オフィス家具製造の下請けやOEMに頼る受注構造からの脱却、繁忙期と閑散期の差が激しい売り上げの平準化、そしてM&Aで自社保有した技術の有効活用。平成28年からは、経営計画の着実な実行と事業内容のPR、長期的な事業計画の策定及び解決課題の設定ができる体制づくりである。

支援

自立化と収益の安定化 販路拡大も目指す

真備船穂商工会では平成20年から伴走支援を開始。まずはリーマンショックで激減した売り上げの回復を図るため、経営改善型の経営革新計画策定（策定期間5年間）の支援を行った。専門的な知識を必要とするため、商工会、岡山県商工会連合会広域サポートセンター、専門家（派遣制度の活用）で計画策定を目指した。計画内容は自社の既存技術と、M&Aにより自社保有した婚嫁家具職人による無垢材の高いオーダーメイド家具製造技術を融合させ、新製品に取り組むというもの。当時は事業承継期であったため、商工会では事業承継の準備と業績回復へ向けた計画経営の必要を伝え続け、計画策定までに約3年を費やした。経営改善型の経営革新計画を実現に導くため、PDCAサイクルによる実行支援を実施した。

平成23～27年は下請けからの脱却による自立化と収益の安定化を支援するため、積極的に3回のものづくり補助金



ものづくり補助金で導入したCNC加工機

を活用。新規事業の策定・実行に取り組み、最新の機械を導入した。期間5年の計画の実行で、業績が大幅にV字回復し、さらに伸張した。この間、パブリシティの活用・紹介を支援し、新聞等への掲載が初めて実現。その効果もあり、新たな顧客として、教育施設、公共施設、福祉施設、宿泊施設などへ販路が拡大した。これら主に事業承継期に行った取り組み及び成果が認められ、中小企業庁からは、「はばたく中小企業・小規模事業者300社」、岡山県からは「岡山県経営革新アワード グランプリ」が贈られた

近年は産学官連携の検討や、長期経営課題を自力で解決できるよう自走に向けた伴走支援を続けている。

支援の経過

期間	支援内容
H20年～	事業承継・後継者育成支援開始、計画経営策定支援
H23年	経営改善型の経営革新計画の策定支援・認定
H24～27年	ものづくり補助金の申請支援・採択（計3回）
H28年	はばたく中小企業・小規模事業者300社表彰
H29年	経営力向上計画の作成支援・認定
〃	岡山県経営革新アワード グランプリ受賞

会社概要

会社名：株式会社ホリグチ
住所：岡山県倉敷市真備町市場850-4
電話番号：086-698-0366
URL：https://kk-horiguchi.jimdo.com/
代表者名：代表取締役 堀口真伍
創業年：昭和39年
年間売上高：約3億8000万円（平成30年）
従業員数：26名
商工会名・担当者名：真備船穂商工会・岡本健
岡山県商工会連合会・永田直之